

発行日 平成 28 年 2 月 4 日
発行 兵庫県朗読ボランティア連絡会
神戸市中央区神若通 5 丁目 3 番 26 号
(中山記念会館内 神戸ライトセンター)

新年度のグループ代表者・活動支援情報をお知らせください

新年度のスタートに向けて、平成28年度代表者名簿を作成しますので
平成28年度の各グループの代表者名の提出をお願い致します。

また、朗V連へ様々な支援情報が来た場合に速やかに対処できるようご協力いただける
支援内容について、同封の加盟グループ支援情報に記入の上、3月22日までに代表者
名簿と一緒に返信用封筒にてご返送ください。

締め切りまでに代表者が決定しない場合は、その旨 担当ブロック幹事までご連絡下さい。
平成28年度代表者会は5月20日(金)を予定しています。

詳細につきましては、次号でお知らせいたします。

視覚障害者福祉協会の皆さんとの交流会



11月20日会員（リスナー）ボランティア（点訳・朗読）総勢59名が2台の
バスに分乗して「神崎農村公園ヨーデルの森」へ。

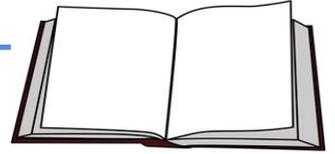
車内でペアの方とランチの美味しい店の話しで盛り上がり、〈ボイス・アイ〉
月に一度お届けしている情報CDへの希望や感想を伺ったりしているうちに現地到着。

まず、一番楽しみにしていたパン作り体験からスタート。一次発酵済みのパン生地を
伸ばしたり丸めたり、バターづくりにも挑戦！皆で食べた熱々の焼きたてパンとて作り
バターの味は最高でした。

昼からはカンガルーやアルパカに触って歓声を上げたり、バードショーで頭上を飛ぶ
鳥たちにびっくりしたりと童心に返って楽しい一日を過ごしました。

緊張で固まっていた初参加の私も、いつのまにか笑顔満開で無事終了～皆さんお疲れ
さまでした！

グループ千草 仲野 優子



山朗研一日朗読研修会のご案内

- 日 時 6月2日(木) ・ 6月3日(金) ・ 6月4日(土)
午前10時～午後3時 (受付 9時30分)
- 会 場 神戸市東部在宅障害者福祉センター (JR灘駅南すぐ) 多目的室
- 内 容 一般朗読研修
- 定 員 各60名 (定員になり次第締切り)
- 参加費 1000円 (教材費を含む) 昼食は各自持参
- 申込方法 各グループでまとめて、グループ名・参加者名・参加日 (第2希望まで)
連絡先のTELをFAXでお知らせください。
- 申込・問い合わせ 山元知子 (TEL/FAX 072・783・9625)
※原則として1日通しての出席をお願いします。

KLCイベントのご案内

ロービジョン サポートフェア

日時：2016年3月12日(土) 12:00～16:00
会場：神戸市立葺合文化センター大ホール
& 中山記念会館
(2会場にて同時開催)

- * 講演
- * 機器展示・便利グッズ紹介
- * 音声パソコン体験
- * 相談 等

目が見えにくくなると、歩行、文字や映像からの情報入手、日常生活、レクリエーションなどのさまざまな困難に直面しますが、少しの工夫や介助、便利な用具を利用することで改善されることもたくさんあります。ロービジョンサポートフェアはこのような情報や用具を紹介するイベントです。みなさまのご来場をお待ちしています！

【問合せ】特定非営利活動法人 神戸アイライト協会
電話 078-252-1912 (火～土曜 9:30～16:30)

中山・KLC コンサート2016

(クラシックを身近に感じる音楽会)

日時：2016年3月25日(金) 13:30 開演
会場：兵庫県立芸術文化センター
神戸女学院小ホール (西宮市高松町 2-22)

出演者 前川裕美 (ピアノ&ボーカル)
ハワードブレイク
アンドリュウ ロイド ウェバー・他
福田正人 (ピアノ)
ショパン 「革命」「バラード」
ベートーベン 「月光」

ゲスト出演者
井戸柄里 (ヴァイオリン)
鈴木華重子 (ピアノ伴奏)
ベートーベン 「春」
サラサーテ 「チゴイネルワイゼン」
マスネ 「タイスの瞑想曲」・他

受付開始：2月1日 (入場無料 予約要)

【問合せ】神戸ライトセンター (KLC) 運営協議会
電話 080-4024-6664

らくらく デイジー

かけはしがデイジーの意味、器具説明の研修を受けた県朗V連の会議に参加させていただいた時から3年が過ぎました。

初めて聞く言葉や名称ばかりで何も解らずに聞いているだけの状態でした。でも既に実行されているグループもあり驚きました。

私達も何とか研修を受け1年でも早く時代に遅れないように頑張らなくてはと感じた1日でした。

代表者の強い熱意の元、年間行事にデイジーの研修を取り入れ、先ず5グループの代表者による研修から始めました。

メーカーの講習、デイジー淡路へ直接出向き講習、また淡路より山南町に来ていただき研修会を実施等回を重ねて何とか各グループ1名は機械を扱うことが出来るようになって来ました。

でもまだ上手く出来ない時もあり、代表者の手を借りながらリスナーの方々にお送りしています。

テープの時代と比べれば手直し、読み直し、削除等手早く実行できる多くの利点があり更に研修を重ねてリスナーさんに聞きやすいCD作成を目指して頑張っています。

丹波市 かけはし 佐藤 喜美子



東播交流会に参加して

1月19日に東播交流会がありました。交流会で朗読発表をという依頼を受け、むつみ会では「全員で楽しい作品を」というコンセプトでスタートしました。作品は 詩 山崎陽子 絵 ミルコ・ハナアクの絵本『動物のおしゃべり』から15匹の動物の心の声を表現するもので、朗読、ナレーション、音楽、黒子?! 総勢22人での練習がはじまりました。

ベテランも新人も意見を出し合います。例えば、「かばの『私、お嫁にまいます』のところでは恥ずかしそうにやけど、どこか自慢そうやね・・・きつねの『なんだいなんだい、えらそうに』ではラップ調にしたらおもしろそう・・・」などなど。

一人1分ほどの詩ですが、心の声を朗読するのは大変難しく、みんな苦勞しました。また絵本の動物の表情がとても可愛らしかったので、拡大大大コピーをして黒子が持って登場することに。

本番はハプニングもありましたが、全員並んでのフィナーレはむつみ会の団結力で、ばっちり決まったのではないのでしょうか。いい経験をさせていただき、本当にありがとうございました。最後にお世話してくださった三木市「むれの会」のみなさまに心から感謝いたします。

むつみ会 小川 由紀



